



フラタナス



本気・勇気・元気 / 「保護者、地域と共にあゆむ明峰小学校」

令和5年7月20日

実り多き1学期、それぞれの夏休みを楽しもう！



校長 鈴木克彦

今日は、1学期の終業式です。今年度の1学期は68日ありましたが、新型コロナウイルス感染症と共存してきたここ数年の1学期に比べると、できることが多くなったと思います。その中で、みなさんは、勉強面だけでなく、「1年生を迎える会」「縦割り班開き」「元気っこまつり」1年生から4年生までは「遠足」があり、クラスや学年の仲間だけでなく、異学年との交流等を通して、心も体も成長できた1学期だったと思います。4月に入学した1年生にとっては、初めての「終業式」ですが、担任の先生と勉強している姿、休み時間に校庭で6年生のお兄さん・お姉さんと遊んでいる様子等を見ていて、立派な1年生になっているなどと思っています。2年生以上の児童の皆さんは学年が一つ上がりましたが、授業の様子、校庭で遊ぶ姿、もくもくと掃除をしている様子を見て、「あたり前のことをあたり前に」それぞれが持っている力を発揮し頑張っているなどと思います。



「終業式」の時にいつもお話しますが、みなさんは、この後、教室で担任の先生から「あゆみ」をもらいます。この「あゆみ」は、この4ヶ月で、みなさんが頑張ったこと、できるようになったこと、もう少し頑張れるといいなどと思うことなどが、〇と言葉で書かれています。「あゆみ」を通して、自分の生活を振り返り、書かれていることを自分のこととして受け止め、これからの「自信」と「新しい目標」につなげるようにしてほしいと思います。

さて、明日から42日間の長い夏休みに入ります。5年生は、明日から「名栗げんきプラザ」で1泊2日の「林間学校」があります。いままで学習してきたことを全て出し切り、思い出に残る「林間学校」にしましょう。最近のニュースや新聞を見ていると、「今年の夏の気温は、平年より高く、暑い夏になりそうです。」そして、「7月末から8月にかけてが、暑さのピークを迎える猛暑なりそうです。」と言っています。熱中症にも気をつけながら、「暑い夏だからできること」、「長い夏休みだからできること」を考えて、それぞれに「夏休みの特別水泳を頑張る」「キャンプに行き、『夏の大三角』を見つける」「夏の自由研究に挑戦する」「お世話になっている人にお手紙を書く」「たくさん本を読む」「計画的に宿題を終わらせる」など、家の人とも話をしながら「夏休みにやること・やりたいこと」を決めて、毎日进行してほしいと思います。

また、今年は、新型コロナウイルス感染症のために中止になっていた「夏祭り」や「盆踊り大会」が、各自治会によって開催されるようです。保護者や地域の方々への感謝の気持ち忘れずに、「夏のイベント」も楽しめるといいですね。そして、水の事故や交通事故、怪我、感染症にも気をつけながら、1年生にとっては「初めての夏休み」、6年生のとは「小学校生活最後の夏休み」、明峰小学校のみなさん一人一人の心に残る、素敵な夏休みにしてほしいと思います。



満喫した夏休みを過ごし、成長した皆さんと、8月30日(水)2学期始業式で会えるのを楽しみにしています。

「有楽町歩道橋の補修工事について」

明峰小学校の南側、国道463号の所沢市有楽町にある「有楽町歩道橋」の補修工事（通知によると、施工期間、令和5年7月5日～10月12日が予定されています）が行われます。そのことにより、歩道橋が通行止めになったり、歩道橋脇の狭い通路を通ったり、元住宅展示場があった迂回路を使用しなくてはいけなくなります。歩道橋工事のためのガードマンがいる場合はその人の指示を、横断歩道を利用する場合は、歩行者側青信号の確認だけでなく、安全確認（目視で左右確認）をしっかりと行い、自分の命を自分で守れるように、安全面に気を付けて、事故にあわないように生活をしましょう。

※工事の進捗状況により、対応等が変わる場合は、学校からメール配信でお知らせします。